

2020年6月16日

新座貨物ターミナル駅構内「積替ステーション」の開設について

JR貨物グループでは、総合物流事業として、お客様のロジスティクスへの貢献を目的として、鉄道輸送サービス提供にとどまらず、お客様の課題解決・ニーズに基づき、様々なアセット、サービスを組み合わせ最適な物流ソリューションの提案に取り組んでおります。

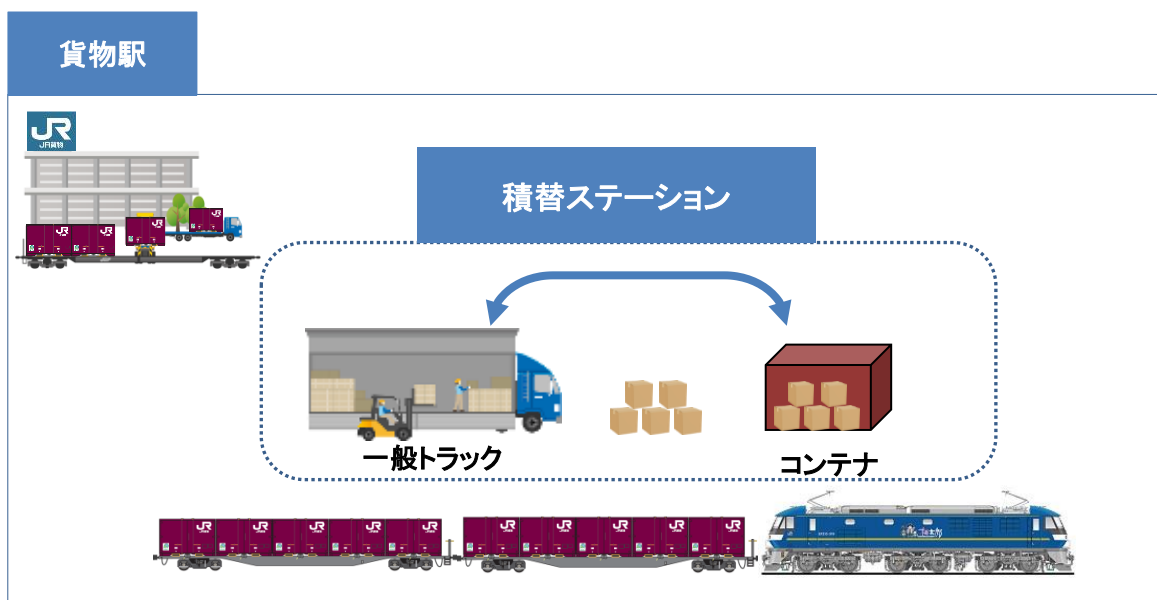
その機能のひとつとして、トラックとコンテナの間で貨物をスムーズかつスピーディに積み替えるための施設「積替ステーション」を、このたび、北関東地区の物流集積地である新座貨物ターミナル駅構内に開設しますのでお知らせします。

1. 積替ステーションとは

昨今の物流業界におけるトラック運転手不足は、鉄道コンテナ輸送においてお客様と貨物駅との間のトラック配送業務においても課題となっております。

当社は、お客様に広く鉄道輸送へのアクセスを確保することを目指し、コンテナ専用トラックの輸送に加えて、お客様が一般トラックで貨物駅にお持込みいただける環境の整備を進めます。そのため、貨物駅構内の安全な作業エリアを確保し、トラックで持ち込んだ荷物を鉄道コンテナに積み替えられる設備が「積替ステーション」です。

この「積替ステーション」は、JR貨物グループが管理を行う用地・施設内に設置し、当社が安全な作業環境を確保したうえで、多様なお客様・鉄道利用運送事業者様に、広く利用の機会をご提供させていただくものです。



2. 積替ステーションご利用のメリット

- お客様の自社トラックでの貨物駅への持込により、自社車両の有効活用が可能です。
- 長距離でトラック運行していた運送事業者様は、輸送手段を鉄道輸送に振り替えてご利用いただくことで、トラック運転手の方の長時間労働の緩和、働き方改革の推進につながります。
- 輸送貨物量（トラックの積載率）に合わせて、コンテナ利用個数を選択可能です。

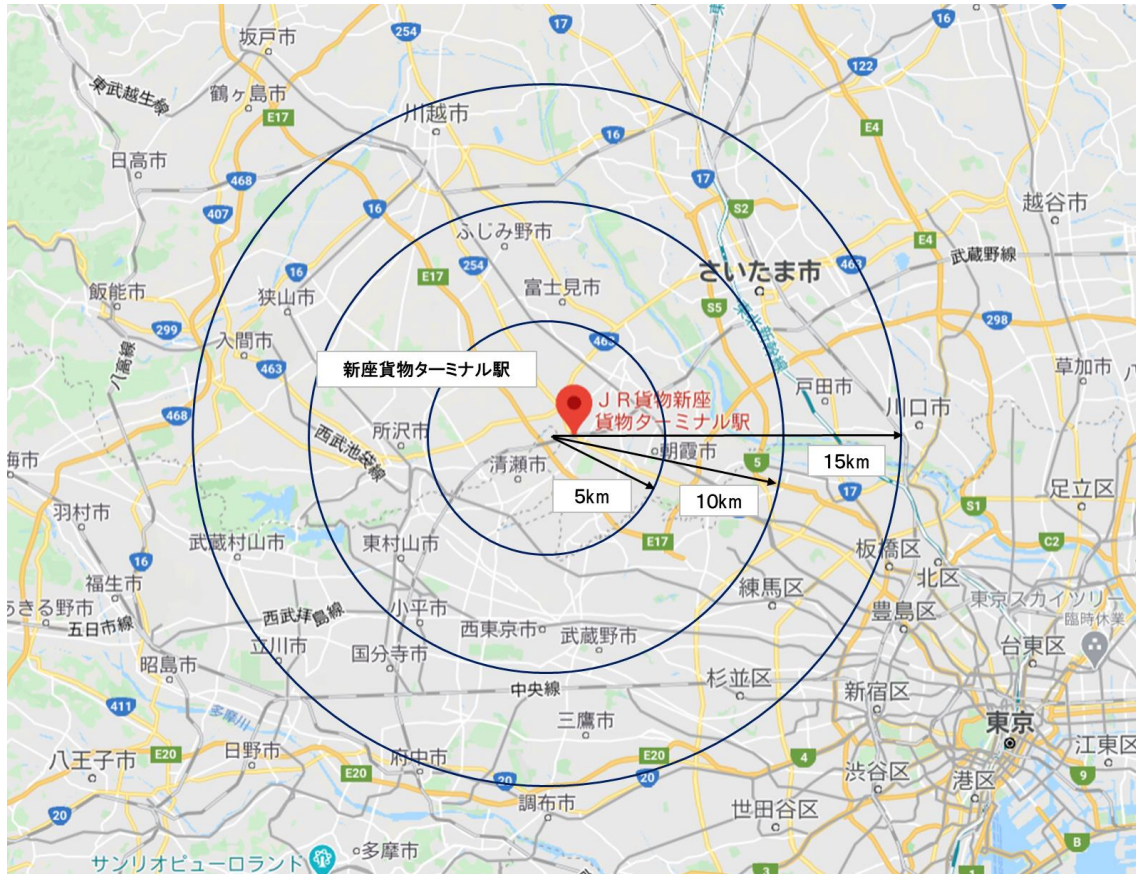
3. 新座貨物ターミナル駅構内 積替ステーションの概要

- (1) 所在地 新座貨物ターミナル駅構内(埼玉県新座市大和田二丁目1番9号)
(別添参照)
- (2) 取扱コンテナ 発送貨物及び到着貨物 JR12 フィートコンテナに限る
- (3) 提供積替エリア 7エリア区分を整備しており、7個同時に積替え作業が可能です。
(28コンテナ/1日あたり最大)
- (4) 利用時間 1エリアにつき、1日4回転の利用時間帯を設定しております。
- | | | |
|--------|-------------|--------------|
| ① 1回転目 | 9:20~10:40 | 発送/到着コンテナの取扱 |
| ② 2回転目 | 11:00~12:20 | 発送コンテナの取扱 |
| ③ 3回転目 | 13:10~14:30 | 発送コンテナの取扱 |
| ④ 4回転目 | 14:50~16:10 | 発送コンテナの取扱 |
- ・8:30~9:20及び各時間区分の間は、到着コンテナの移動及び貨物積込み用空コンテナの準備のため、積替エリアに立ち入ることはできません。
- (5) ご利用方法
- ①申込方法
積替エリアの使用は、事前(前日まで)にお客様から新座貨物ターミナル駅の鉄道利用運送事業者様経由で、利用希望個数と時間帯の予約申し込みをしていただきます。全国各地からの到着貨物でご利用いただく場合には、発側の鉄道利用運送事業者様から、到着側の鉄道利用運送事業者様にご連絡いただく必要があります。
- ②貨物の積替え作業
積替ステーション内での積替え作業の実施作業員は、お客様手配となります。
- (6) 利用料金 積替エリアの使用料及びコンテナの移動料金が発生します。
- (7) 利用開始時期 2020年7月1日(水)

4. ご利用方法のお問い合わせ先(関東地区のお客様)

- ・JR貨物関東支社営業部(03-5793-9082)または 北関東支店(048-479-4061)
- ・新座貨物ターミナル駅 鉄道利用運送事業者各社

新座貨物ターミナル駅からの距離イメージ



(引用元 Google)

【新座貨物ターミナル駅 交通アクセス】

- ・関越自動車道「所沢 IC」から約 3 km
- ・東京外環自動車道「和光 IC」から約 6 km